

令和元年度第1回胎内市行政改革推進委員会議事要約

- 開催日時：令和元年11月11日（月） 午前9時～10時45分
- 開催場所：胎内市役所 501会議室
- 出席委員：今井和彦 榎本明子 菅原卓也 高橋勝栄 富澤佳恵 成田武比古
羽田啓史 牧野恵（敬称略）

1 あいさつ

- ・課長あいさつ
- ・会長あいさつ

2 議事録署名委員選任

- ・議事録署名委員は、高橋委員、富澤委員を選任する。

3 第3次胎内市行政改革大綱実施計画の進捗状況について

- ・資料に基づいて説明

委員 以前の会議でも似たようなお願いをしているが、各シートで細かく書いてある内容もあれば一行でさらっと書いてある内容もある。例えば、実施項目2で、座談会の回数だけではなく何人参加したかとか地域の方が延べ何回参加したかを書いてもらえると、評価が△ではなく○ではないかという検討もできる。特に評価が△のものは何もしていないように見えてしまいがちになるので、本当はこれくらいやっていると人数や効果を付け足してもらえるといい。

事務局 参加者数や、具体的にどのようなことが話し合われたとか実現したとかあれば書き加えたい。

委員 評価のシートは担当部署各課から出てくるのか。それを総合政策課で見て、これでは伝わりにくいからと直させるのか。

事務局 各課から集めて総合政策課で確認し、足りない部分は戻して書き直してもらっている。こちらのチェックが行き届いていない部分もあるので、もう少し確認して足りない部分は戻すようにしたい。

委員 それによって担当のほうでより真剣に取り組む材料になるので、ぜひ進めてもらいたい。

委員 実施項目27の職員数の管理の関係で、市の職員がどのくらいいるのか、定員はどのような根拠があつてのものなのか。各部署によって定められているのか。

事務局 職員数の管理は、定員管理計画を作成してそれに基づいている。計画上の 349 人は、人口・産業構造が胎内市に類似している類似団体の職員数に準じて定めている。職員をどう割り当てるかは団体によって違うが、胎内市では類似団体に比べ民生部門で職員数が多い状況になっている。

委員 部署間で仕事が多いから人員を確保したりというやり取りはできるのか。

事務局 業務量ヒアリングで、事業の取り組み状況や時間外勤務の状況、人員の充足状況などを全庁的に聴取し、その中で割り振りを考え、部署の人数を決めている。全体の職員数を増やすこともできるが、どこかの事業費を削らなければならなくなる。

委員 事務職は部署を異動して集約できるが、技能職はそうはいかないのでは。保育士は子供たちが増え、待機児童云々の話もあり必要になっている。正職でない人も多いと聞くと、必要な保育士の数、正職の数はどうなのか。正職と臨時職員の割合はどのくらいか。

事務局 割合は半々くらいだ。胎内市は子育てに力を入れているが、5 つの公立保育園があり、私立化している他市町村より保育士の人数は多い。臨時と正職、私立と公立の保育士の賃金格差もある。根本的に今後保育園自体をどうしていくのかを考えなければならない段階にあるということで、保育園の適正配置について、委員会で市民の皆さんを交えた中で話し合っている。

委員 専門用語や横文字の新しい言葉がいろいろと出てくるので、巻末に用語一覧を付け、市民が読んで理解できるものになるといい。

事務局 公開前に付けるようにしたい。

委員 実施項目 24 の職員による改善提案の活性化で、決まりきったものを挙げてなんとなくやっているという感じにしか取れないが、もう少し職員の意識を向上するように取り組みをしていかなければならないのではと思う。市の職員として積極的に改善提案をするような方法はないものなのか。例えば市内を歩いていてゴミ袋が落ちていても誰一人拾う人がいないが、方方から職員が来ているので、意識を持ってやると無くなるのではないかと。決まりきったことをただやるのではなく、積極的に取り組むような方策をやってほしい。

事務局 いつまでも検討ではしょうがないので、実際発表会で学んできたことに基づいて今後具体的に方向性を示し、取り組みも力を入れてやっていきたい。

委員 財政の見直し、お金の関わりの部分が見えてこない表になっていると思う。紋切り型の取組みで、成果に市職員の汗や苦勞が見えてこない中身で、これを公表されても読みたい気持ちが起こらない。どのくらいお金をかけてそれぞれの実施項目がなされているのかが見えるように付け加えられないか。

事務局 他団体の行政改革の実績報告書では、取り組みをしたことでこれだけ削減されたというところまで記載されているものもあるが、時間的に余裕がなく、指標という形で目標とそれに対する状況を示すところで留まった。市民の皆さんに、もう少しこうやったらどうかなどいろいろと考えてもらえるきっかけとなるような報告書に

なればと思っているので、改善できるところは改善したい。
事務局 削減効果が出せるかどうかは項目によるところがある。数字を出せなくても文
で効果があったことがわかるような形にさせてもらいたい。

4 その他（行政評価外部評価委員会の開催について）

- ・今年度の外部評価は、事務局案のとおり、第二次胎内市総合計画掲載の全 29 施策から選定した2施策を対象として評価を実施する方式とする。
- ・評価の対象施策は、法令で義務づけられている事務事業等を対象から外して施策数を絞った中から選ぶものとし、各委員に希望する施策を後日報告してもらい、それを参考に庁議で検討して決定する。
- ・開催の候補日は12月11日午前か12月13日とし、評価対象施策の担当課と調整した上で開催日時を決定する。

以上